

歴史民俗資料館だより 令和元年(2019)年度

～2020 年～2 月号～

あっという間に如月がスタートしました！

今シーズンは暖冬と言われてきましたが、節分を過ぎてやってきた寒波により軽井沢も冷えています。

そんな中、昨年に引き続き町内の小学3年生が社会科見学に来てくれました！寒い中でしたが半袖の子もいて、みんな元気いっぱいでした。いつも通り、展示の説明後にグループごとに見学してもらいましたが、今回はいつも出しているクイズの答えをズバリ当てられました！また、質問もたくさんしてくれて、とても盛り上がりました！その中でも、提灯に付いている家紋について質問があり、「お墓参りに行った時に見たことないかな？」と話したところ、「じゃあ今度行ったときに見てみる！」との声が聞かれました。博物館で見たものや聞いたことについて、家に持ち帰ってもらえることは、職員にとって嬉しいことです。

見学に来る子供達それぞれが様々な角度から展示物を見ているので、その感想を聞くのも社会科見学を担当する醍醐味です。

資料館では学校の社会科見学大歓迎ですので、これをご覧になってる学校の先生方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡ください！お待ちしております！！

～2020 年～1 月号～

令和2(2020)年が始まりました！今年の資料館は、4月1日(水)から開館予定です。今年もよろしくお願いいたします。

今シーズンは暖冬による雪不足が報道されていますが、ここ軽井沢では、1度、除雪車が必要な量の雪が降りました。

資料館に展示している民具の中で、冬に関する代表的なものをいくつか挙げると、天然氷を切り出す「氷ばさみ」や「かんじき」「下駄スケート」などがあります。社会科見学に来た小学生にこれらの道具について聞いてみると、「氷ばさみ」を知っている子が多く驚きました(数年前までは、まったく知らない子がほとんどでした)。雪の女王が出てくる某アニメで氷を切り出すシーンがあったこと

から、知っていたようです。「かんじき」については、昔話で知っている子がほとんどでした。「下駄スケート」については、「さむそう〜！」「なんで靴じゃないの？」と素朴な疑問をぶつけてくれます。

資料館は冬は休館していますが、上記のような冬に関する展示物もありますので、4月1日(水)以降にぜひお越しください。お待ちしております！

※冬季休館中も平日に限り10名以上の見学を受け付けています。事前にお知らせください。

【お知らせ】

令和2年1月31日(金)まで、国道18号線から資料館駐車場に通じる道路で工事を行っているため、全面通行止めとなっています。そのため、資料館にお越しの際には、18号線沿いのギャラリー蔵そばの駐車場を利用、もしくは南原方面から続く道路をご利用ください。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

～2019年～12月号～

朝の冷え込みが氷点下になり、師走の気候になってきました。あっという間に2019年も最後の月です。

11月16日から、歴史民俗資料館と旧近衛文麿別荘(市村記念館)は冬期休館に入りました。来年度は4月1日(水)に開館いたします。来年度は、当館の開館40周年の年ですので、企画展やイベントを開催予定です。また皆様のご来館をお待ちしています。

なお、冬期休館中でも平日に限り、10名以上で見学を受付けていますので、希望する場合は資料館にご連絡ください。

さて、10月に引き続き、11月にも町外の小学3年生約90名が社会科見学に来てくれました！館内の展示物について最初に説明をしてから、班ごとに見学という流れでしたが、メモをとる展示物がそれぞれで、班ごとに個性が見られました。道具の使い方の説明時に例として昔話をだすと「あー！」という声が聞こえ、一生懸命メモを取っていました。また、「〇〇〇さん(某アニメ)でこれ使ってたよ！」と教えてくれる子もいました。

また来年も、社会科見学シーズンが楽しみです。

【お知らせ】

令和2年1月31日(金)まで、国道18号線から資料館駐車場に通じる道路で工事を行っているため、全面通行止めとなっています。そのため、資料館にお越しの際には、18号線沿いのギャラリー蔵そばの駐車場を利用、もしくは南原方面から続く道路をご利用ください。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

～2019年～11月号～

先月末から冷え込んできた軽井沢です。資料館周辺では一気に紅葉がすすみ、霜月がスタートしました。



先月は、町内の小学校の社会科見学で、80 人以上の小学生が資料館に来てくれました！持ってきたプリントに昔の道具類を描く姿は真剣で、とっても上手に記録していました。かわいいお客様によって、資料館内が明るくなったひと時でした。

また、姉妹都市であるカナダのウィスラーから来日中の派遣交流の中学生も来てくれました！館内を説明後、地元中学生とグループに分かれ、展示に関するクイズに取り組んでもらいました。初めての試みでしたが、今年は日本語を勉強している生徒が多く、積極的に日本語で何と云うのか質問する姿が見られました。日本とカナダ、文化の違いはありますが、日本人の子供たちと同様に下駄スケートには驚きの声が挙がっていました！

【お知らせ】

令和 2 年 1 月 31 日(金)まで、国道 18 号線から資料館駐車場に通じる道路で工事を行っているため、全面通行止めとなっています。そのため、資料館見学の際には、18 号線沿いのギャラリー蔵そばの駐車場を利用、もしくは南原方面から続く道路より資料館駐車場にお越しください。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

～2019 年～10 月号～

今年も残すところ 3 か月、あっという間に神無月を迎えました。9 月末から朝晩は気温が下がりはじめ、寒さを感じるようになった軽井沢です。

資料館では、先月、文化講座を 2 回開催しました。9/7 の升本喜就先生には、明治時代以降の町の歴史について、特に明かりに焦点を当てて、エンジニアの視点からお話しいただきました。そして、9/27 の水沢教子先生には、土器の成分を分析し明らかになった縄文時代の浅間山周辺や関東地方の土器の移動と、茂沢南石堂遺跡の土器についてお話しいただきました。両方とも「今まであまりなかったテーマだった」と好評でした。講師の先生方、ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。



さて、資料館の今年度の開館期間は、残すところ 1 か月半となりました。例年、10 月末には紅葉が始まり、資料館や旧近衛文麿別荘(市村記念館)の周辺は散策にもぴったりです。引続き、企画展「軽井沢のあかりと暮らし」と「堀文子スケッチ展～軽井沢の記録～」も開催していますので、ぜひお越しください。

【お知らせ】

令和 2 年 1 月 31 日(金)まで、国道 18 号線から資料館駐車場に通じる道路で工事を行っています。10 月 25 日(金)まで、8 時 30 分～18 時の間は国道 18 号線から資料館方面への一方通行となりますので、資料館駐車場から国道 18 号線へは通行不可となっています。そのため、資料館見学後は南原方面へ続く道路をご利用ください。

なお、10 月 26 日(土)以降、令和 2 年 1 月 31 日までは、国道 18 号線からの進入は全面通行止めとなります。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

～2019 年～9 月号～

空が秋めいてきて、長月が始まりました。

8 月の資料館は、信州ミュージアムスタンプラリー参加館だったこともあり、多くの子供達が来館して賑いました。

今月は、文化講座を 2 回開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

(1)「軽井沢の歴史と自然 Rev.H;エンジニアの視点から」

・講 師 升本 喜就 氏(技術士(航空・宇宙部門))

・と き 9 月 7 日(土)13 時 30 分から 15 時

(2)「浅間山をとりまく縄文世界を紐解く」

・講 師 水沢 教子 氏(長野県立歴史館 専門主事)

・と き 9 月 28 日(土)13 時 30 分から 15 時

(1).(2)ともに

・ところ ギャラリー蔵(離山公園内)

・料 金 無料

・定 員 30 名程度(予約不要)

・問合せ 歴史民俗資料館(☎0267-42-6334)

現在、企画展を開催中です。

「堀文子スケッチ展～軽井沢の記録～」

・期 間 10 月 25 日(金)まで

今年 2 月に 100 歳で逝去された日本画家堀文子氏は、軽井沢にアトリエを構え、避暑地として知られるこの地で寒さの厳しい冬を愛し、それを題材とした多くの作品を発表しました。

今回の企画展では、軽井沢にアトリエを構えた 30 年の間に描き溜めたスケッチと、その時の心情を綴った言葉の数々などを展示しています。

【お知らせ】

9月17日(火)から令和2年1月31日(金)まで、国道18号線から資料館駐車場に通じる道路で工事が行われます。10月25日(金)まで、車での通行は、国道18号線から資料館方面への一方通行となりますので、資料館駐車場から国道18号線へは通行不可となります。そのため、資料館見学後は南原方面へ続く道路をご利用ください。

なお、10月26日(土)以降、令和2年1月31日までは、国道18号線からの進入は全面通行止めとなります。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

～2019年～8月号～

梅雨が明け、熱さ本番の葉月を迎えました！軽井沢でも日差しが強い毎日が続いています。

今月は、[イベント案内のページ](#)にも掲載していますが、夏休み子供講座やナイトミュージアムなどを予定していますので、ぜひお越しください！

同様に、町内の各文化施設でも多くのイベントが行われますので、皆様の参加をお待ちしています！

また、7月13日(土)から9月1日(日)まで、信州ミュージアムネットワーク事業への参加によりスタンプラリーを開催しています。期間中は小・中学生が入館無料になり、クイズシート正解者にはシールのプレゼントもありますので、ぜひ参加してみてください！

資料館周辺では、現在、アサマキスゲ・ユウスゲが見ごろを迎えています。



アサマキスゲ・ユウスゲ…日本固有。花期は7月下旬～8月。高さ50～100センチ。夕刻に花が開くと、翌日の午前にはしぼんでしまう。

『軽井沢町植物園の花』(軽井沢町教育委員会、ほおずき書籍、2005年)より。

～2019年～7月号～

今年も下半期の始まり、文月を迎えました。

資料館の周りでは、たくさんの木々が青々とした葉を茂らせています。

緑が溢れる下の写真は、先月上旬に開催した離山散策会の様子です。離山周辺の歴史や、植物園長から植物についての説明を受けながら、一時間半程で頂上まで登ってきました。天気にも恵まれ、好評でした。みなさん、お疲れ様でした！



さて、資料館では、6 月 15 日(土)から、企画展「軽井沢のあかりと暮らし」を開催しています！

軽井沢町で開催された G20 エネルギー・環境関係閣僚会合に関連し、電気が普及する以前のあかりについて展示をしています。期間は 10 月 14 日(月・祝)までですので、ぜひお越しください。

～2019 年～6 月号～

あっという間に上半期最後の月である水無月になりました。

新緑が美しい季節を迎えている軽井沢です。

先月末、資料館では毎年恒例の「江戸を訪ねる～歴史体験講座～」で盆栽づくりを行いました。タガネとハンマーで浅間石を打ち付けて穴を開け、そこに植物を植えて苔を被せたら、完成です。それぞれの個性が光る盆栽ができました！作業は少し大変ですが、出来上がった盆栽を手に皆さんとても喜んでいて、好評でした！



お疲れ様でした。

～ 2019 年～ 5 月号 ～

皐月が始まりました。「令和」を迎え、歴史の移り変わりを感じますね。

さて、先月は季節外れの雪が降り、軽井沢では 15cm 程積もりました。



今は、雪もすっかり融け、資料館周辺では水仙が見ごろを迎えています。



令和最初の連休は、ぜひ資料館にお出かけください。お待ちしております！

～ 2019 年 ～ 4 月号 ～

暖かくなつたと思えば、急に寒くなってみたり。気温差に悩まされる日が多いですね。

体調も崩しがちになりますが、栄養と休養をしっかりと、元気な体で乗り切りましょう。

卯月の始まりです！

今月号では 4 月以降に開館する文化施設のほか、2 点のお知らせがあります。

4 月に開館する文化施設について

歴史民俗資料館・旧近衛文麿別荘(市村記念館)が 4 月 2 日(火)より開館します。

資料館内照明の修繕や資料の配置換えなど、より見やすく、よりわかりやすい展示となるよう整備を行いました。

また旧近衛文麿別荘は、この冬に放送された NHKBS プレミアムの撮影に協力しています。

木陰に佇む洋館の雰囲気を楽しんでみてはいかがでしょうか。

皆さまのお越しをお待ちしております！



(軽井沢彫は展示場所を変更しました)



(三笠焼がずらり！)